振込口座登録の電子化による業務改革

- 多方面の効率化を担う債主登録システムの構築 -

財務会計システム「GrowOne」の債主登録に携わる職員の業務効率化に加え,債主登録希望者の債主情報・その他資料提出等の簡易化, 紙媒体からデータへの運用変更での**保管場所・費用の削減**等.**多方面での効率化**を目的とする

債主情報登録を紙からデータへ

債主登録は手入力ではなくcsv一括登録

業者・学生・学外者

メリット

・債主登録希望者の

利便性が向上

印鑑不要、提出等での来訪・郵送不要

・「誓約書」の提出が

システム内で可能

用紙記入、大学との郵送のやりとりが不要

債主情報の修正が簡易化

訂正が必要でも訂正印・紙の再提出が不要





債主登録

システム



経理チーム 支出担当

約250時間の 業務削減

メリット

入学検定料返還業務でも業務時間短縮

約15時間の

・年間数千件の手入力作業が

csv一括登録に

提案:財務部経理チーム

・業務担当者の視認性向上

2画面で債主データとGrowOneデータを比較する ことで、データ精査作業(★)が楽になる ★データ化で後のRPA化にも期待できる

・債主番号連絡が自動メールに

システム内で担当者へ自動でメール連絡

各部局等の職員の業務内容簡略化

業者・学生・学外者への登録依頼 業者への誓約書提出依頼















信主データの確認 支出担当とのやりとり



経理チーム 支出担当

・業務時間短縮

支出担当とやりとり不要で債主データも簡単に確認 誓約書はシステム内でダウンロード

誓約書送付業務:約14時間業務削減

・催促漏れが無くなる

システムが債主登録依頼者のうち、 未登録者を自動メールで通知

業務削減 検定料返還 CSV 請求者 csv登録 /###H

自動的に

返還請求書

作成

経理チーム 収入担当

- ・年間約250件の手入力 作業が不要
- · 経費削減 数百件の請求書郵送作業が不要
- ・自動で債主番号を採番 入力時に検定料返還用の債主番号を 自動で取得(債主番号割振りが不要)
- 訂正による返送が不要

返還請求者ミスによる返送作業も、 再度の入力依頼に置き換わる



・経費削減

紙の印刷・保存・郵送作業が不要

誓約書郵送費:約20,000円削減

(財務チーム所掌)